

暮らしの中で 危険物を安全に取り扱うために

震災を踏まえた危険物の事故防止



ナビゲーター
照英

消防庁

暮らしの中で 危険物を安全に取り扱うために

震災を踏まえた危険物の事故防止

事業の目的

東日本大震災では、ガソリン等の不足やガソリンスタンド等の被災により、通常とは異なる方法や場所における危険物の取扱いを余儀なくされました。このことを踏まえ、国民のみならず、非常時のみならず日常生活における危険物の取扱いに伴う火災危険性や、危険物を安全に取り扱うための知識を広く周知することを目的としています。

主な内容

- 身近な危険物、その「危険性」とは
- 身近な危険物を取り扱う際の注意点
 - ① 静電気に気をつけよう!
 - ② 運搬・保管の際は!?
 - ③ 危ない! 誤給油
- 身近な危険物の火災、その消火方法
- いざというときの身近な危険物の取扱い方



このDVDにはPDF「震災を踏まえた危険物の事故防止読本」が収録されています。
Windowsの場合、パソコンのDVDドライブにディスクを挿入し、マイコンピュータ(コンピューター)にあるDVDを右クリックで開くと「Tokuhon」というフォルダがあります。そこにPDFファイルが入っています。DVDと併せてご利用ください。

DVDに関するお問い合わせは下記まで。

消防庁 危険物保安室

〒100-8927 東京都千代田区霞が関2-1-2
【TEL】03-5253-5111(代表)
<http://www.fdma.go.jp/>

【企画・製作】消防庁

【制作】株式会社自己啓発協会



DVD
VIDEO

カラー26分